

【問2】川崎市でごみ収集を始めたのはいつでしょう？

①昭和13年(1938年) ②昭和30年(1955年) ③昭和44年(1969年)

第2回ごみゼロカフェを開催しました!!



今年度第2回目のごみゼロカフェでは、株式会社モノファクトリーの河西桃子さんをお招きし、「いろいろな“モノ”が“アート作品”に変身!？」をテーマに、講演や廃材を活かした工作を通じて、「不用品は、廃棄することが前提ではなく、再利用や使い続けること、循環させることが大事である」ことを参加者の皆さんに体感していただきました。

河西さんによる講演の様子 時間を忘れて作品作りに没頭! 様々なアート作品が完成!



第3回目のごみゼロカフェ等のイベントについてはツイッター「川崎市3R 情報」でお知らせしていますので、ぜひフォローをお願いします!



川崎市 3R 情報



ふれあい出張講座について

川崎市では、身近なごみについて考える環境教育・学習の取組として、町内会・自治会などを対象とした「ふれあい出張講座」を実施しています。

ごみの正しい分け方や出し方、リサイクルの大切さなどについて、お住まいの地域を担当する生活環境事業所の職員がお伺いし、講座を行います。お申込みは各生活環境事業所まで。

職員が分かりやすく説明!

かわるんに会えるかも!



【問1】の答え ①・・・ミックスペーパーは、ポリ袋やレジ袋に入れて出すとリサイクルの妨げになります。食品の紙製外箱やティッシュペーパーの空き箱に入れて出す方法もあります。